

## 未来の後輩へのメッセージ(1)

医学部の中にある生命科学科はめずらしく、様々な研究室があるので自分がしたいことを学びながら考えることができる最適な環境があります。

普段から生命科学や生物全般に対して興味をもち、疑問を見つけていくことが大事かなと思います。生命科学科は、基礎研究を通して将来医療に役立てられるという点が、魅力的だと思います。生命科学はあまり聞きなじみがないかもしれないけど、ぜひ一度パンフやHPを見てみてほしいです。

面接で何が問われても対応できるように、常に科学的なさまざまなことに興味を持つことが大切だと思います。

## 未来の後輩へのメッセージ(2)

楽しいです。  
自分と同じ考えや志望を持った人に  
こんなに出会えるとは思っていませんでした。  
おすすめです。

やはり、センター試験が命です。  
センター試験で失敗しないよう、しっかりと努力して下さい。

定員が少ない分、皆と仲良くなれます。  
遠方からでも大丈夫です。皆、独り暮らしです。  
自分はこの学科を知った時点では、  
あまりやる気のある生徒ではなかったけれど、  
心の隅に医学をやりたいと思っていたので、もうここだと思った。  
ここだと思ったら、ぜひ来てください。

面接の対策に本を読んでおくこと。

## 未来の後輩へのメッセージ(3)

普段、生物の授業で当たり前のように使っている何でもないような単語(遺伝子とかウイルスとか)でも、その単語を知らない人にどう説明すれば伝わるかを意識して意味の整理しておいた方が良いと思う。

センター前出願の推薦は、最後までどうなるか分かりません。センターの点が悪くてもあきらめないで対策をしてみてください。

自分がこの分野で研究がしたい！と思ったら、鳥取大学生命科学科はうってつけの場所だと思います。研究施設がすごく整ってますし、環境や周りの支えて下さる人々に恵まれています。ぜひ夢への第一歩として、日々勉学に励んでください。

ホントに勉強しないと落ちます。センターは生命線です。確実に得点を取ってください。



## 未来の後輩へのメッセージ(4)

生命科学科は自分が一番大学でしたいと思った学科で、専門的な講義が多く、毎日新しいことを知れて本当に入学できてよかったと思っています。  
なので後輩のみなさんも生命科学科に限らず、  
本当に自分がしたいことが出来る大学の学科に入ってほしいと思います。  
そうすると、毎日が楽しすぎて講義も苦痛でなく充実してくれますよ！！

自分を信じて頑張ってください。

人数が少なく、2回生からはキャンパスも変わるので、  
生命科学科は他の学部・学科に比べて皆仲が良いです。  
ぜひ生命科学科で青春を謳歌してください。

ON/OFFの切り替えをはっきりとする。

## 未来の後輩へのメッセージ(5)

英語、数学の2科目だと思っていると、面接で足もとをすくわれます。面接だけだと思っていると英数でテンパります。両方あると思って手を出す方が片方やらんよりは成績あがります。全科目やったらやっただけ他の科目にいい影響が出ます。頑張れ、受験生。

本気で入りたくて諦めさえしなければ、案外どこかで引っかかるから、本気で突っ走ることをおすすめします。

妥協せず、自分が行きたいと思った大学、学部、学科に挑戦したほうがいいと思います。

すばらしい先生方、先輩方がたくさんいます。